
さがみリハビリテーション病院



理学療法士
【職場紹介】

00 目次

1. 紹介（病院・リハビリ科）



愛し愛される病院

設 立 34周年

2. 入職（1年目）



地域で活躍できる
理学療法士！

入 職 1年目

3. 入職（2年目）



患者様の希望に近づける
リハビリ提供！

入 職 2年目

4. 教育（院内外）紹介



着実なスキルアップ！

入 職 7年目

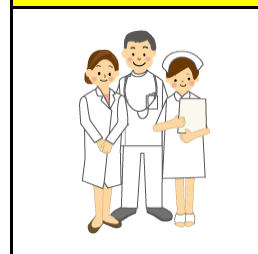
5. 部署紹介



100人以上の
リハビリ職員 活躍中！

部 署 病院・通所リ・訪問リ

6. 施設見学・選考試験



就活生のオンリーワン
になるために！

採用担当 総務課

グループ紹介

【上尾中央医科グループ】

上尾中央医科グループは、関東圏を中心とする病院・老健・学校・研究所 などからなる関東有数の医療機関グループです。

- * 理 念 : 「愛し愛される病院・施設」
- * 施 設 : 病院 27、老健 20、学校 3 等
- * 総病床数 : 9, 167 床
- * 総職員数 : 16, 990 人 (H28.4現在)
- ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

【教育・研修】

(学会) AMG学会、AMGリハビリ学会
 (研修) 多職種合同研修会 (看護・リハ・栄養 等)

グループメリットを最大限に活かし、個々の病院では日々の業務に追われることで質の高い教育が出来ない場合でも、グループが教育面等もトータルサポート！



職種別	職員数	男性	女性
理学療法士	1,279 人	682 人	597 人
作業療法士	613 人	207 人	406 人
言語聴覚士	267 人	66 人	201 人
音楽療法士	6 人	0 人	6 人
事務スタッフ	144 人	34 人	110 人
合 計	2,309 人	989 人	1,320 人

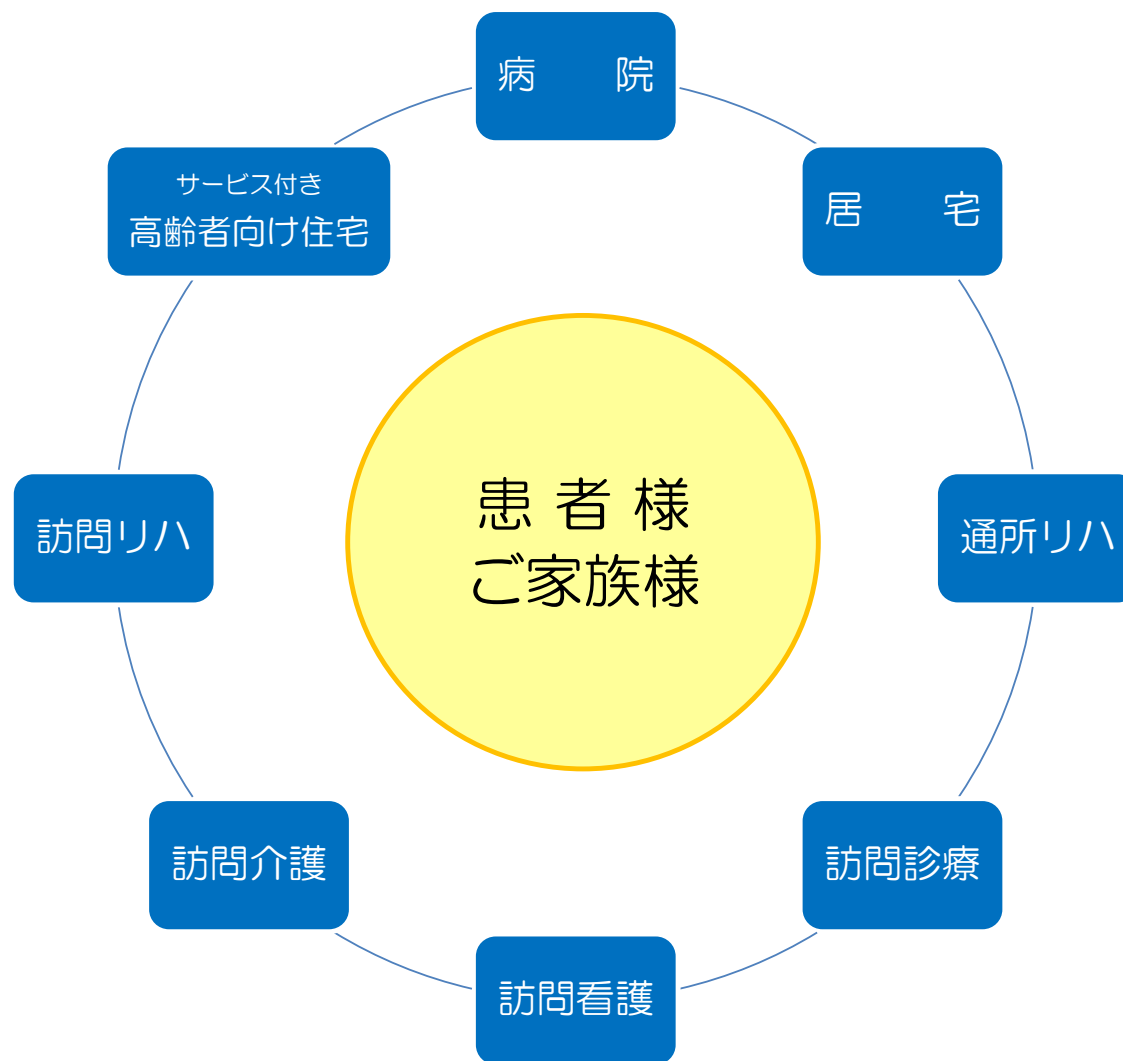
全グループ総数
 リハビリ科
 スタッフ数
 約2,000名

病院紹介



【さがみリハビリテーション病院】

当院は、神奈川県相模原市で初めて誕生したリハビリ専門病院です。急性期治療後の在宅復帰に向けて、医師・看護・リハスタッフが連携し、「チーム医療」を行っております。また、職員満足度も毎年高い病院になります。





地域の幸福な生活を応援すべく「自立と予防」を
二本柱に掲げて 医療・福祉の充実を目指します！



リハビリテーション科 部署紹介

リハビリテーション科 3つの特徴とスローガン

みんなの『思い』を『形』に ～その人らしさを求めて～

1. 入院からの一貫したリハ

入院から退院、そして在宅までのとぎれの無い継続的なフォローを実現。介護保険でのリハビリ（訪問リハビリ・通所リハビリ）だけでなく、医療保険でのリハビリ（療養・外来）も充実しており患者様・ご家族様のニーズにあったリハビリを提供します。

2. 量・質ともに充実したリハの提供

回復期病棟に入院中の患者様は日曜・祝日・年末年始もリハビリを提供。1日あたり平均8単位以上（1日最大9単位）の個別リハビリを提供します。内容に関しても生活を意識し、訓練室にとらわれず病棟でのADL訓練、屋外や調理訓練などを積極的に行っています。

3. 充実した院内研修体制

卒後教育として3つの研修を用意。初期研修として1ヵ月間基礎的な知識の振り返りと、中期研修としてジョブローテーションを行い、各部署を定期で経験。後期研修として個々のキャリアに合わせた部署での専門・管理能力を開発します。またその一環として職能要件書による能力査定を行い、各個人の課題を明確化した上での能力開発を図ります。キャリアデザインでは個人の目標を明確化・共有化していくための個人面談を年3回以上行っています。



【リハビリ科 紹介】

私どもリハビリテーション科では「街づくり・病院づくり・人づくり」をミッションとして、地域住民の皆様の健康づくりのお手伝いはもちろんのこと、住み慣れた場所でその人らしく生活し続けていただくことを目的とした様々なリハビリテーション・サービスを提供しております。

科長 言語聴覚士 市川勝

職種別	職員数	男性	女性
理学療法士	58人	28人	30人
作業療法士	41人	13人	28人
言語聴覚士	19人	6人	13人
音楽療法士	1人	0人	1人
事務・他	7人	2人	5人
合計	126人	49人	77人

さがみリハHP
リハビリ科
スタッフ数
約120名

さがみリハは！？

「リハビリテーションマインド
に基づき”障害のある方”を
”ご家族”を、”地域”を
そして、自分達の大切な
人を幸せにすることを
目指します！」



さがみりハの 理学療法士は！？

「私たち 理学療法士 が
”自助・予防の観点から”

目指す 地域医療！

目指す チーム医療！」



教育体制

【リハビリ科の教育体制】

1) 初期研修（入職後 2～3週間（新人研修））

入職直後は実務を行なう上で、最低限必要な知識を集中的に学習する。
 （研修内容）

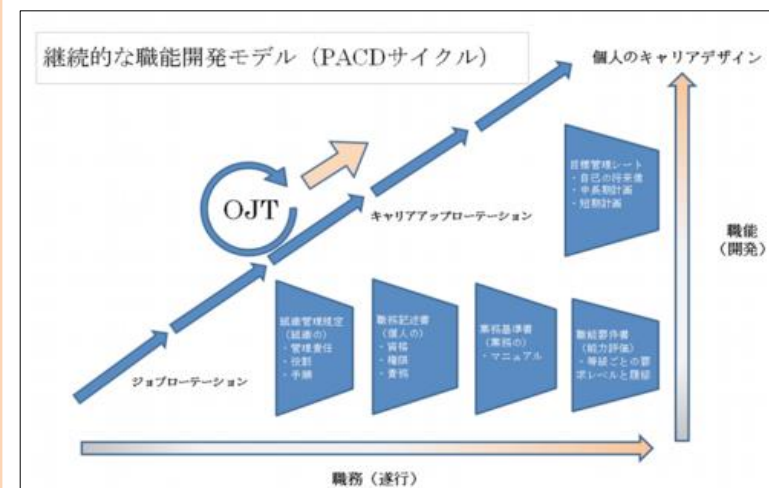
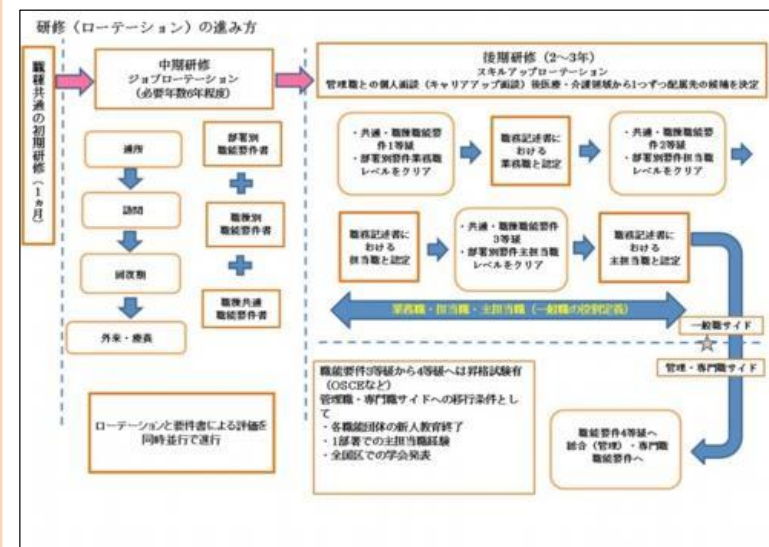
1. リハビリテーション科の理念と方針、職能要件書について
2. 組織図と役割分担、AMG関連業務、就業規則
3. 安全管理
 - (1) 安全管理の原則、インシデントレポート
 - (2) ①転倒・転落 ②誤嚥・誤飲・悪心
 - (3) 急変時の対応・リスク管理
 - (4) 感染対策
4. セラピストの心構え（接遇・身だしなみ・電話対応）
5. 関連法規
 - (1) 医療保険 (2) 介護保険
6. 科内係紹介

2) 中期研修（4～6年）

経験年数の低いスタッフに対して generalism を知り、広い視野と多面的なものごとの解釈ができるようになることを目的に、当院で配属可能な部署を全て経験してもらいます。中期研修では部署毎の教育パスを使用して教育を行ない、概ね1年程度の配属期間後、他部署への部署移動を行なっています。（ジョブローテーション）

3) 後期研修

中期研修終了後は後期研修として各個人のキャリアアップと専門性とリーダーシップを



【理学療法士（PT）集合写真】



2. 入職（1年目） ＊回復期リハビリテーション病棟



” 目指す 理学療法士！ ”

地域で活躍できる

理学療法士！

病院内のみでなく、院外活動を通じて地域で活躍できる
理学療法士！

就活生の方へ

入職を決めたポイント！

No.1

病院見学の際に感じた” 暖かい雰囲気・あいさつ ” が、
当たり前に行える環境！

学生時代の経験

今だから感じること！

No.2

見学で、” なんとなく ” でも感じたことは、
入職しても変わらないのではと実感しています！

【 自己紹介 】

職 種 ： 理学療法士

役 職 ： 一般職

入 職 ： 平成27年4月

勤務年数 ： 1年目（10ヶ月）

出身校 ： 北里大学



理学療法士（チーフ・スタッフ）が求める

【新人への期待】

1日もはやく仕事に慣れ、
理学療法として患者様・利用者様
そして社会に貢献できるよう
サポートしますので、一緒に
頑張りましょう！



【 1日 業務スケジュール 】	
担当	(医療) 病院(回復期リハビリテーション病棟)
8:45	朝礼(リハビリ科全体、チーム別)
9:00	・個別リハビリ(病棟:3人程度) ・カルテ記載
12:15	
—	昼食
13:15	・個別リハビリ(病棟:4人程度) ・カルテ記載 ※リハビリが無い時間に、書類業務を作成
17:45	
※	業務終了後、勉強会・ミーティング(1h)ある日もあり



【 週間 業務スケジュール 】	
月曜	(朝)全体朝礼、初回カンファレンス
火曜	代診割振り表作成、リハビリドクター回診
水曜	
木曜	
金曜	枕カバー交換 (*リハ科内担当業務)
土曜	チーム内 PTミーティング
日曜	エプロン等の洗濯 (*リハ科内担当業務)
※	公休(不定休にて 週2日有り) 土曜(隔週)職種別ミーティング 月1回 (PT)全体ミーティング



【 年間 教育(研修・勉強)スケジュール 】		
4 月	【院外】新人研修(AMGグループ・AMGリハビリテーション部)	* 計 5日間程度の研修
	【院内】新人研修(さがみリハビリテーション病院)	* 多職種合同 2週間程度
5 月	【院内】勉強会(全体、看護・薬剤・リハ等)	* 月1~2回程度にて開催
	【科内】初期研修	
6 月	【科内】勉強会(リハビリ)	* 週1~2回程度にて開催
	【院内】勉強会(全体、看護・薬剤・リハ等)	* 月1~2回程度にて開催
7 月	【科内】初期研修	
	【科内】勉強会(リハビリ)	* 週1~2回程度にて開催
8 月	【院内】勉強会(全体、看護・薬剤・リハ等)	* 月1~2回程度にて開催
	【科内】職能評価	
9 月	【科内】勉強会(リハビリ)	* 週1~2回程度にて開催
	【院内】勉強会(全体、看護・薬剤・リハ等)	* 月1~2回程度にて開催
10 月	【科内】職能評価	
	【科内】勉強会(リハビリ)	* 週1~2回程度にて開催
11 月	【院内】勉強会(全体、看護・薬剤・リハ等)	* 月1~2回程度にて開催
	【科内】勉強会(リハビリ)	* 週1~2回程度にて開催
12 月	【院内】勉強会(全体、看護・薬剤・リハ等)	* 月1~2回程度にて開催
	【科内】職能評価	
1 月	【科内】勉強会(リハビリ)	* 週1~2回程度にて開催
	【院内】勉強会(全体、看護・薬剤・リハ等)	* 月1~2回程度にて開催
2 月	【科内】職能評価	
	【科内】勉強会(リハビリ)	* 週1~2回程度にて開催
3 月	【院内】勉強会(全体、看護・薬剤・リハ等)	* 月1~2回程度にて開催
	【科内】勉強会(リハビリ)	* 週1~2回程度にて開催
※	【その他の研修会・勉強会】 (院外) 神奈川県理学療法士協会主催「新人教育プログラム」等 その他 多数の学会・研修に参加が可 (院外) AMG(上尾中央医科グループ)リハビリテーション部研修会(年間30回以上) (院内) 多職種合同研修会(月1回)、院内感染・医療安全・院内勉強会(全体)等(年間・月に複数開催) (科内) リハビリテーション科 全体勉強会(月1~2回)、PT・OT・ST職種別勉強会(月1回) (科内) 担当別勉強会(回復リハ病棟、療養病棟、外来、通所リハ、訪問リハ)(月1回)	

Q

No.1 現在の仕事の内容を教えてください。



A

担当：（医療）回復期リハビリテーション病棟
・個別リハビリ（1日あたり18単位）
・カルテ記載
・書類作成
・リハビリ室内の清掃（朝・昼）



Q

No.4 職場内での教育（先輩指導・部署内勉強会）



A

4月から、業務の内容や病院の概要についての研修から始まり
↓ リハビリ（先輩と患者様 * 同席見学）
↓ リハビリ（自分と患者様と触れる機会作り）
↓ リハビリ（自分と患者様 * 先輩見守り）
↓ リハビリ（先輩が担当してる患者様に自分も担当として参加）
上記の順番と、個人の状況に応じて業務も増えてきました。
自分には、自然とリハビリが出来る教育体制でした。

Q

No.2 仕事で”悩んだこと”・”苦労話”は？



A

リハビリを続けていても、思い通りの結果が出ないことです。
検査結果が1ヶ月前から変化が無かった時は、かなり落ち込みました。その時は、直ぐに先輩に相談して、アドバイスを頂き、解決出来たので良かったです。

Q

No.5 今後の目標を教えてください。



A

今、入職してから6ヶ月がたつため、まずは、業務をこなすことが出来る様に必要な仕事を覚える事です。
回復期の業務を自立した後は、他部署での業務を行っていきたいです。



Q

No.3 院内・職場内の同期との交流は？



A

私のリハビリ科の同期は10人いて、休みがみんな合った時には、頻繁に遊びに行っています。
（”地域のお祭り”や”ディズニーランド”とか）
以外にも（同期・先輩）の家で飲む機会があります。
（月1～2回程度）

所属長
コメント！

新人の育成(教育)について！



初期研修にて一通り、マニュアルベースでの教育を行った後、現場で”on the job training”を中期研修として行っていきます。
”教育パス”や”プリセプター制度”もあり、相談や確認がいつでも出来る体制をとっていきます！

職場紹介(業務・教育風景)



ミーティング(チーム別)



リハビリ(ベット→車椅子)



リハビリ(先輩指導)



ミーティング(リハ科全体)



リハビリ(個別リハビリ)



リハビリ(勉強会風景)

2. 入職（2年目） *回復期リハビリテーション病棟



” 目指す 理学療法士！ ”

**希望に近づける
リハビリ提供！**
患者様の希望に近づける
リハビリが提供できる
セラピスト！

就活生の方へ

No.1 入職を決めたポイント！

私は、実際に見学した際の職場内の雰囲気ので、
入職を決めました！

学生時代の経験

No.2 今だから感じること！

見学回数が多いと悩みすぎてしまうと思うので、
2~3ヶ所候補を挙げ、見学を行った方が決めやすいと
感じます。

【 自己紹介 】

職 種 : 理学療法士

役 職 : 一般職

入 職 : 平成26年4月

勤務年数 : 2年目

出身校 : 社会医学技術学院

【 1日 業務スケジュール 】

担当	(医療) 病院(回復期リハビリテーション病棟)
8:45	ミーティング(リハビリ科 全体朝礼) * 書類業務
9:00	患者様の健康状態の確認 個別リハビリ(病棟)
13:00	
—	昼食
14:00	個別リハビリ(病棟) チームミーティング(チームで患者様の情報共有)
17:45	



【 週間 業務スケジュール 】

月曜	個別リハ(入院担当患者様) * 脳血管疾患・運動器疾患
火曜	個別リハ(入院担当患者様) * 脳血管疾患・運動器疾患
水曜	退院前訪問指導 患者様の退院に向けて、家庭環境調整の退院前訪問指導を実施
木曜	退院後、屋外歩行を必要とする患者様と屋外歩行を 想定した訓練の実施
金曜	個別リハ(自宅退院に向け必要となる階段昇降訓練)
土曜	個別リハ(実施の病棟階段を使ったリハビリ)
日曜	個別リハ(離床を促したい患者様とデイに参加し活動を促します)





No.1 現在の仕事の内容を教えてください。



担当：（医療）回復期リハビリテーション病棟
回復期リハビリテーション病棟に所属しているため、
リハビリが業務内容の中心です。
他には、リハビリ科内での担当業務や担当患者様の
書類業務を行っています。



No.4 職場内での教育（先輩指導・部署内勉強会）



仕事での悩みを先輩に相談すると、時間をかけて
アドバイスや、指導をして頂けます。
また、部署内勉強会は、定期的に行われているので、
知識や技術向上につながっています。



No.2 仕事で”悩んだこと”・”苦労話”は？



入社直後は、業務を覚えることに精一杯で、苦労しま
したが、先輩（プリセプター）のいつも気にかけて頂
き、先輩から声を掛けて頂けるので、フォロー（質問
や相談がしやすく）が厚く、少しずつ業務も覚えるこ
とができ、今では、自立した仕事ができるようになりました。



No.5 これからやりたい仕事・勉強（資格取得）は？



今後は、住環境コーディネーターの資格取得をし、
対象者（患者様）に在宅復帰に向け、的確なアドバイ
スができるようにしていきたいと考えています。



No.3 院内・職場内の同期との交流は？



職場内の同期とは、仕事の後に食事をしに行ったり、
休日に出掛けたりすることもあります。
仕事やプライベートの相談や悩みなども話せる存在で
す。



所属長
コメント！

新人の育成(教育)について！



初期研修にて一通り、マニュアルベースでの教
育を行った後、現場で”on the job training”
を中期研修として行っていきます。
”教育パス”や”プリセプター制度”もあり、
相談や確認がいつでも出来る体制をとっていき
ます！

先輩に相談



「先輩への相談」

いつも先輩への相談などは、昼食の休憩時間や業務終了時間に相談しています。
実際に上記写真の感じで、リハビリで悩んだりした時には、お話しが出来るため、話しを聞いて頂ける環境を作っています。

後輩へ指導



「後輩へのアドバイス！」

後輩への指導やアドバイスに心掛けていることは、悪い点ばかりではなく、良い点を沢山みつけてフィードバックしてあげることです。
不十分である所は、理解して実行できるようにするまで、教えています。

同期との写真



リハビリ室で同期との写真！

実習生の対応



先輩スタッフと実習生をサポート！

職場紹介(業務・教育風景)



リハビリ(関節可動域訓練)



リハビリ(階段昇降訓練)



リハビリ(歩行訓練)



リハビリ(関節可動域訓練)



リハビリ(歩行訓練)



リハビリ(歩行訓練)

3. 入職（3年目） ＊訪問リハビリテーション



” 目指す 理学療法士！ ”

**体の変化を追う事が
出来る理学療法士！**

**1日1日患者様の変化を追う事が
出来る様な理学療法士を
目指したいと考えています！**

就活生の方へ

入職を決めたポイント！

No.1

回復期、療養、外来、通所、訪問と多くの部署が見れることや、多くのスタッフが働いているため、たくさんの考えを知る事が出来るところに魅力を感じました！

就活生の方へ

今だから感じること！

No.2

体の知識だけではなく、福祉用具や介護保険の知識なども回復期において重要であると感じました。

【 自己紹介 】

職 種 : 理学療法士

役 職 : 一般職

入 職 : 平成25年04月

勤務年数 : 3年目

出身校 : 横浜リハビリテーション専門学校



【 1日 業務スケジュール 】

担当	(医療・介護) 訪問リハビリテーション		
8:45	ミーティング(リハビリ科 全体朝礼)		
9:00	訪問リハビリ	午後 2枠	9:20~10:00 10:25~11:05
12:00			11:40~ ミーティング ※ 利用者様(情報共有)
—	昼食		
13:00	訪問リハビリ	午後 4枠	13:20~14:00 14:25~15:05
17:15			15:30~16:10 16:35~17:15
17:30			帰院、書類記入 等

【 週間 業務スケジュール 】

月曜	訪問リハビリ 1日(午前・午後)
火曜	訪問リハビリ 1日(午前・午後)
水曜	公休(シフト制:日曜日以外は、祝日勤務有り)
木曜	訪問リハビリ 1日(午前・午後)
金曜	訪問リハビリ 1日(午前・午後)
土曜	訪問リハビリ 1日(午前・午後)
日曜	公休(固定休暇)
その他	訪問リハビリ全体ミーティング 月1回 訪問リハビリ内でのチーム別ミーティングが月2回程度





No.1 現在の仕事の内容を教えてください。



担当：（医療・介護）訪問リハビリテーション
 業務：訪問リハビリ
 訪問リハ：基本的に1回40分の個別リハ（最大6件/日）
 契約業務：利用に際する契約の実施
 会議：多職種等も集まり利用者様に関する話し合い 等
 書類業務：カルテ記載、リハビリの計画書や報告書の作成 等



No.4 リハビリ内での業務連携は？



当院退院後、当院訪問リハビリ利用予定となった際には、訪問スタッフへの事前の声かけや担当者と訪問スタッフとの間で、情報共有を直接行っている。これにより、移行がスムーズになるように工夫している。部署内では、シーティングや空き時間などに連携を図っています。



No.2 訪問リハビリでの患者様への取り組みは？



訪問リハビリでは、週1~2回利用の方が、大半をしめています。そのため、リハビリ以外にも出来る運動の提案等も行っています。また、ご家族への介護指導も必要に応じて行い、介護負担の軽減に努めています。



No.5 今後の目標を教えてください。



利用者様が「その人らしく」生活を送れるような関わりをしていくことの難しさを日々感じています。利用者様をはじめ、家族、多職種等と共に考えていければと思っています。



No.3 仕事で”悩んだこと”・”苦労話”は？



こちらが良いと判断したものでも、生活の場面では、実際に使用されていない福祉用具や手すりが設置されていることがあります。実際の動作の中で、使用出来るような環境設定は悩むことが、沢山あります。



所属長
コメント！

新人の育成(教育)について！



初期研修にて一通り、マニュアルベースでの教育を行った後、現場で”on the job training”を中期研修として行っていきます。”教育パス”や”プリセプター制度”もあり、相談や確認がいつでも出来る体制をとっていきます！

職場紹介(業務・教育風景)

訪問リハビリ リハビリ業務・教育風景



訪問リハ(教育・相談風景)



訪問リハ(職場雰囲気)



訪問リハ(ミーティング風景)



訪問リハ(訪問車輛)



訪問リハ(スタッフ集合写真)



サービス担当者会議

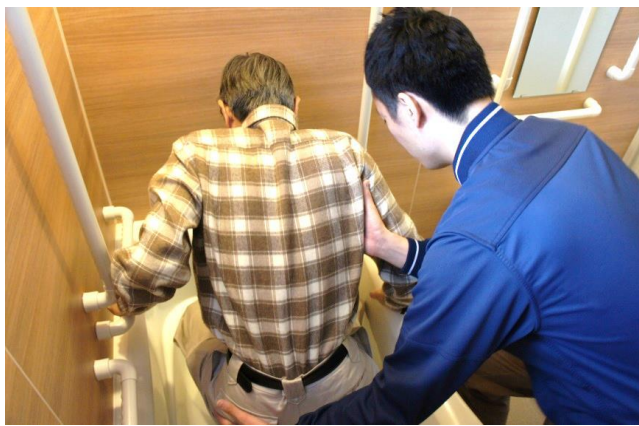
訪問リハビリ(理学療法士)



訪問リハビリ(作業療法士)



訪問リハビリ(言語聴覚士)



3. 入職（4年目） *通所リハビリセンター



” こんな職場だから楽し

**スタッフ（職員）同士が
とても仲良いです！**

**飲み会もたくさんあります！
私の場合は、先輩や後輩達と
スノーボードに行きます！**

就活生の方へ

就活をしている学生の皆さんへ！

No.1

色々な病院・施設をたくさん見学してください。
スタッフ間（職場）の雰囲気は大切です！

就活生の方へ

学生の頃と今の仕事のイメージの違いは？

No.2

資格があることによって、責任感も出てきて、
すごく大変です。
とくに、とてもやりがいのある仕事です。

【 自己紹介 】

職 種	理学療法士
役 職	一般職
入 職	平成24年4月
勤務年数	4年目
出身校	上尾中央医療専門学校



【 1日 業務スケジュール 】

担当	(介護) 通所リハビリセンター
8:45	ミーティング(リハビリ科 全体朝礼)
9:00	個別リハビリ(通所リハ)
13:00	※個人に合わせたリハビリや自主トレーニング 等
—	昼食
14:00	個別リハビリ(通所リハ)
17:45	※通所リハビリセンター内での申し送り 等

【 週間 業務スケジュール 】

月曜	<p>【通所リハビリ】</p> <p>月曜 1日(午前・午後) 火曜 1日(午前・午後) 水曜 1日(午前・午後) 木曜 1日(午前・午後) 金曜 1日(午前・午後) 土曜 1日(午前・午後)</p> <p>※リハビリ全部署の会議(報告会): 月1回 ※通所リハビリでは、日曜以外の祝日も勤務。 ※公休: 2日/週(月10日)</p>	
火曜		
水曜		
木曜		
金曜		
土曜		
日曜	公休	

【通所リハビリセンター】
大規模事業所
ご利用者様定員数 70人/日
職員 52人(看護・リハ・介護)



No.1 現在の仕事の内容を教えてください。



担当：（介護）通所リハビリセンター
現在は、通所リハビリで、利用者の方へのリハビリを行っています。内容としては、主に、身体機能訓練や歩行訓練、トイレ・入浴などの練習を行っています。リハビリ以外では、朝に体操を日ごとの音楽に合わせて行っています。



No.4 リハビリ内での業務連携は？



リハビリカルテへの記載や、リハビリ間での空き時間などに連携を図っています。
また、ちょっとした変化（” 血圧” や” 本人の希望”）に関しても、相談などを行い、情報共有をしています。



No.2 （介護）通所リハビリでのご利用者様への取り組みは？



週2～3回という少ない利用でも、身体機能の維持・向上を図るために、利用する6～8時間がリハビリ以外の時間もリハビリとなるよう、余暇時間の過ごし方も検討しています。



No.5 これからやりたい仕事・勉強（資格取得）は？



生活期では、利用者様の自立度を向上していくために、福祉用具（車椅子や歩行器）も大切となるため、利用者の方に合った福祉用具が選定出来るよう勉強をしていきたいと考えています。



No.3 仕事で印象に残る出来事は？



回復期リハビリテーション病棟を担当していた時のことですが、車椅子で入院された方が、退院の時は、杖を使わずに帰られるまで回復されて、別れ際に、泣きながら「ありがとう」と言って頂けたこと！



所属長
コメント！

入職3年目の人材育成(教育)について！



当院では、能力評価から職位を規定し、その能力に見合った業務や次の課題を提示しています。個人差があるため、そのスタッフの状況を評価しつつ、育成を進めています！

職場紹介(業務・教育風景)

通所リハビリセンター リハビリ業務・教育風景



通所リハ(集団リハビリ)



通所リハビリ(理学療法士)



通所リハビリ(言語聴覚士)



通所リハ(集団リハビリ)



通所リハビリ(作業療法士)



通所リハビリ(音楽療法士)

職場紹介(業務・教育風景)

通所リハビリセンター リハビリスタッフ・多職種 風



通所リハ(スタッフ集合写真)



通所リハ(リハ・介護)



通所系サービス連絡会

地域を支えている通所系サービスが連携し、横のつながりを作ることで、利用者様の自立支援を一緒に考えていくことを目指します。

合わせて、支援者の悩みの共有ができることで、地域の課題解決の中心的役割を担います。

内容としては、事例検討会、意見交換相談会、持ちまわり勉強会等、参加型を目指します。



通所リハ(サービス担当者会)



通所リハ(看護・介護)

5. 教育（院内外）



こんな教育だから

**新人1人に対して
1人以上の先輩が年間
を通して教育を担当！**

密度の濃い教育が、今の
”やりがい”につながっています！

就活生の方へ

先輩の指導方法・教育環境について！

No.1

回復期リハビリテーション病棟以外の部署を経験した先輩が多く、入院～退院後の生活を見据えたアドバイスしてくれます！

学生時代の経験

院内での勉強会への取り組み！

No.2

昨年度は「プレゼン能力の向上」を目標に、各セラピストが勉強会を行いました。目標を明確にし、勉強会を行い積極的な自己研鑽につながりました。

【 自己紹介 】

職 種	理学療法士
役 職	一般職 (担当職:回復期チームリーダー)
入 職	平成23年4月
勤務年数	5年目
出身校	目白大学



【 1日 業務スケジュール 】

担当	(医療) 病院(回復期リハビリテーション病棟)
8:45	ミーティング(リハビリ科 全体朝礼)
9:00	個別リハビリ(病棟)
13:00	患者様の情報共有や悩んでいる事など年次関係なく話がしやすい環境です
—	昼食
14:00	個別リハビリ(病棟)
17:45	18:00以降に勉強会・ミーティング等の開催

【 週間 業務スケジュール 】

月曜	
火曜	装具診
水曜	福祉用具 受け取り
木曜	
金曜	
土曜	
日曜	





No.1 教育担当としてどのような事をされていますか？



ミーティング運営（病棟：回復期リハ）
* スタッフ教育、患者様の状態把握
チーム運営方法の立案



No.4 職場内での教育（先輩指導・部署内勉強会）



当院ではスタッフ数が多いので、1対1での業務指導を行っています。また、スタッフの雰囲気良く、解らない事を気兼ねなく話すことができます。



No.2 職員指導・勉強会にて気を受けていることは？



チームでのミーティングを定期的に行っています。その中で気を付けていることは、“どう伝えるか”より、“どう伝わっているか”です。意図したことが、伝わり活発な意見交換が行えると、チームの結束力の高まりを感じます。



No.5 今後の教育目標（人材育成・勉強会）



“回復期に携わり”患者様と想いを共有すること”の重要性を日々感じています。患者様だけでなく、家族やスタッフ間でも想いを共有できることを目指し、共に成長出来ればと思っています。



No.3 職場内で教育（先輩指導・部署内勉強会）



入社してすぐに、リハビリ職共通での勉強会（トランスファーコミュニケーションetc）を行い、早期から患者様にリハビリを行えることを目指しています。



所属長
コメント！

理学療法士の人材育成(教育)について！



当院では、臨床推論力を高めることを目標に、年間2回の症例報告とその力を伸ばすための研修を行っています。理学療法士の専門性をより高いレベルに引き上げていくため、日々研鑽しております。

職場紹介(業務・教育風景)



院内勉強会(実技講習)①



福祉用具選定



ナースステーション(記録風景)



院内勉強会(実技講習)②



院内 夏祭り風景



病棟でのリハビリ風景

患者様の 顔は、プライバシー保護のため、
雰囲気が解る程度にさせて頂いております。

勉強会・カンファレンス風景 ①



今回ご紹介する科内勉強会
「促通反復療法について」

講師：職員(PT:8年目職員)
参加人数：9人(PT・OT)
勉強会時間：1時間
勉強会内容：上肢の促通
・指、上腕等

※ 外部研修に参加した職員による
院内勉強会での風景

今回ご紹介する院内勉強会
「感染症対策について」

講師：外部講師
参加人数：70人(参加希望制)
勉強会時間：1時間
勉強会内容：「ノロウイルス・インフル
エンザウイルス対策」

【外部講師の紹介】
菊名記念病院 感染制御実践看護師
森山さん

今回ご紹介するDrカンファ
「患者様の退院に向けて」

対象：多職種(医師・看護・リハ等)
人数：8人程度
時間：1時間
内容：現状・退院に向けて等

※ 多職種が現状～退院(3ヶ月)に
向けて、医師・看護師・看護補助・
リハビリ・薬剤師・管理栄養士等が
集まり、今後についての情報共有



大学名誉教授カンファ
(脳神経外科Dr)

有名医師から、直接
患者様と疾患等の
相談出来る環境が
ここにある！

勉強会・カンファレンス風景 ②-2



【Drカンファレンス】*Drコメント

患者様の問題を持ち寄り、今の状態をより”深く理解し”、”今後の方向性”を検討しあいます。

私にとっても、
「楽しく」・「学び」のある時間です！



【Drカンファレンス】*リハスタッフコメント

リハビリの事などを 直接 先生に相談ができ、情報共有も円滑に行える貴重な場になっています。

和やかな雰囲気なので、意見交換がしやすく患者様の支援を精一杯話し合える有意義な時間です。

職場紹介①（回復期リハビリテーション病棟）

【回復期リハビリテーション病棟における役割】

「笑顔と共に自立を目指す！」

回復期リハビリテーション病棟では、急性期病院で脳卒中などの治療を受け、身体機能に障害を生じている患者様をできるだけ早期に受け入れ、集中的なリハビリテーションを提供することにより”後遺症の軽減”や”寝たきりの予防”、そして一日も早い家庭復帰、社会復帰を目指す施設です。

当院 回復期リハビリテーション病棟は、102床あります。

理学療法士：病棟生活、退院後の生活に向け移動能力を中心として日常生活動作の獲得を目指します。

作業療法士：「その人らしく」退院後の生活を営めるよう、身のまわりのこと、家事・仕事・趣味など具体的な訓練を行います。

言語聴覚士：言語障害、嚥下障害のある方にコミュニケーションのとり方、安全な食事摂取の方法などを指導しています。



職場紹介②（療養病棟）

【療養病棟における役割】

「楽しい療養病棟
目的を持った療養病棟での生活」

（個別リハビリテーションの実施）

各疾患別リハビリテーションの基準に準じた、個別リハビリを提供しています。

（集団リハビリテーションの実施）

季節に合わせた行事を開催しています。（＊詳細は下記参照）

【年間行事】＊イベント一覧

1月	身体測定、歌の会	7月	七夕
2月	口腔ケア大会、歌の会	8月	夏祭り、身体測定
3月	桜の木（貼り絵）作成	9月	花火
4月	お花見	10月	運動会、ハロウィン
5月	鯉のぼり作り	11月	とんとん相撲大会
6月	あじさい鑑賞 てるてる坊主作り	12月	クリスマス会



職場紹介③（外来）

【 外来 における 役割 】

（踏み出す外来 ～一歩前へ～）

医療保険下で実施されている在宅リハビリテーションの一つとして、地域に根付いたリハビリテーションの提供を目標としています。また、日常生活において自立されている方でも仕事や趣味活動など” QOL（生活の質）”の向上を目標としてリハビリテーションの介入を行っています。

（当院外来リハビリの特徴）

身体的側面への介入だけではなく、社会参加への働きかけに力を入れています。

- 職業復帰を目指す方
- 元気になって地域のクラブ活動に参加したい方
- 家でのおんびり過ごしたいけど健康でいたい方

目標は、人それぞれです！ひとりひとりの目標に合ったリハビリを提供していきます！

- 1対1の個別リハビリ
- ご自宅でもリハビリが行えるよう、自主トレーニングの内容を提案しています。（ひとりひとりの生活に溶け込むリハビリの提案）



職場紹介④（通所リハビリセンター）

【通所リハビリにおける役割】

地域の介護を必要とされる方を対象に様々な職種がサポート

医師・看護師：健康管理（血圧測定・検温・服薬確認・記録等）

PT・OT・ST：個別又は集団リハビリテーション

介護福祉士：入浴、食事、生活リハビリ、レクリエーションの提供をいたします。

生活のあらゆる場面で、リハビリを行いながら、
”日常生活動作（ADL）”の拡大と”生活の質（QOL）”の向上
が出来るよう支援していきます。

通所リハビリに通うことで「期待される効果」

- ・心身機能の維持・向上
- ・日常生活動作能力の維持・向上
- ・活動範囲の拡大
- ・趣味作り
- ・社会活動・社会参加の促進
- ・コミュニケーション能力の維持・向上



職場紹介⑤（訪問リハビリテーション）

【訪問リハビリにおける役割】

訪問リハビリテーションでは、主治医の指示のもと、専門スタッフ（理学療法士・作業療法士）が定期的に訪問し、ご自宅でいきいきとした生活をお送れるよう支援します。

”身体機能の維持”・”向上”だけではなく、「予防」の観点からのリハビリテーションにも力を入れています。必要に応じて、住宅改修や福祉用具選択のアドバイスを行っています。

- ・ リハビリテーション内容
- ・ 関節の変形・拘縮の改善
- ・ 寝返りなどの体位変換
- ・ 起き上がりや座る訓練
- ・ 立ち上がり・歩行訓練
- ・ 食事・排泄などの日常生活動作の訓練
- ・ ご家族に対する介助方法の提案
- ・ 住宅改修・福祉用具についてのアドバイス

など、病状やご自宅の環境をふまえてのリハビリテーションを行います。



リハビリテーション科

さがみリハビリテーション病院

当院のリハビリ Point !!

リハビリ時間数が**充実!**
1日 3時間 リハビリ

PT・OT・ST の
業務経験が出来る!



「セラピスト&業務」を Pickup!! ①

福祉用具選定と業者との連携



【業務紹介】 *福祉用具選定

入院中から在宅生活を「見すえた福祉用具の選定」を業者の協力により、実施しています。

”**身体機能**”や”**生活機能**”に応じて、福祉用具の検討を行い、切れ目のない退院支援を目指しています！

音楽療法士



【業務紹介】 *音楽療法

患者様の病態に合わせて、**音楽活動を通して心理面へ介入**します。

入院生活の**気分転換**や**活動性の向上**を図ることが出来ます。

「セラピスト&業務」を Pickup!! ②

多職種
カンファレンス



退院前訪問指導



【参加職種】 *サービス担当者会議

- 訪問リハビリテーション (リハビリ)
- 訪問看護ステーション (看護師)
- 訪問介護事業所 (介護福祉士)
- 居宅介護支援事業所 (ケアマネ)
- 通所リハビリセンター (介護福祉士)
- 通所リハビリセンター (リハビリ)

※ 当院だから出来ること！複数の専門職種会議。
情報共有と、今後のサポートの検討会議。

【参加職種】

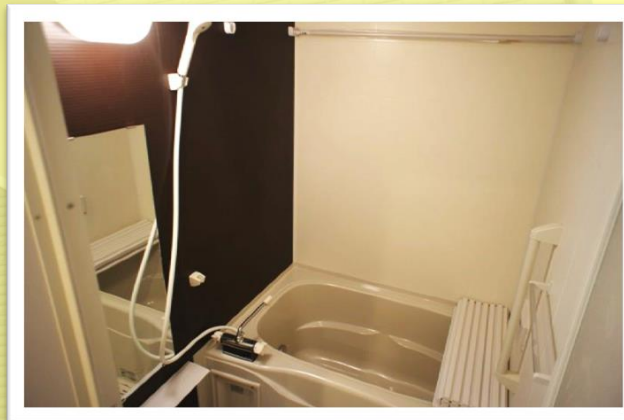
- リハビリテーション科 (リハビリ)
- 居宅介護支援事業所 (ケアマネ)
- 医療相談室 (MSW)
- 総務課 (事務職)

※ 患者様のご自宅に、実際に訪問を行うことで、
複数の職種からの専門的なサポートを行います。
退院後も ”安心と安全” な環境で、生活を
して頂くためのサポートを行っています！

職員寮(単身者用)



快適環境
から始める
新生活！





**保育室の利用が
出来ます！
(常勤・パートでも)**

今注目の「リハビリ職員」を Pickup!!

NEXT

【次世代の扉】

理学療法士（PT）中田係長

【保有資格】 認定理学療法士（脳卒中）
介護予防推進リーダー
地域包括ケア推進リーダー
NST 専門療法士

【職能団体】（公社）神奈川県理学療法士会
・相模原ブロック長
・市区町村代表（兼務）
・地域包括ケアシステム推進委員会メンバー



今注目の「リハビリ職員」を Pickup!!



言語聴覚士（ST）清水主任

【新聞】朝日新聞 お仕事紹介「言語聴覚士」*掲載
【学会】日本言語聴覚士協会
日本訪問リハビリテーション協会 *広報部
*訪問リハビリテーション認定療法士

作業療法士（OT）佐藤係長

【学会】第16回 世界作業療法士連盟大会 *企画委員会
【講演】（フォーラム）「骨を知る」*シンポジスト（NHK主催）
【TV】（NHKニュース）「認知症カフェ」
*平成26年度 AMGグループ”優良職員”に表彰

06 施設見学・選考試験

施設見学の日程

施設見学日	時間	定員	備考
-------	----	----	----

詳細については、ホームページにてご紹介しております！

* 詳しくは、ホームページ”求人案内”・”施設見学”を御参照ください。

選考試験の日程

選考試験日	時間	定員	備考
-------	----	----	----

詳細については、ホームページにてご紹介しております！

* 詳しくは、ホームページ”求人案内”・”選考試験”を御参照ください。

就職説明会の案内

上尾中央医科グループが主催の
”リハビリ就職説明会” 参加決定！
東京会場ですがお時間のある方は、
是非、足を運んでください！！

日時 : 開催日程日が、決まり次第ご案内をいたします！

会場 :



インターンシップの案内

なんとなくは、解っていると思っている事でも、
1日体験をすることで新しい発見が出来ることや、
実習病院との比較が出来ることがあります。
ご都合が良ければ、是非、ご参加ください。
* 詳細は、ホームページをご確認ください。



00 お問い合わせ先

当院では、業務内容などを十分に理解して頂けるように、下記内容にて案内をしています。
みなさんが足を運んで頂ける際に、同じ内容にならないようにしています。
じっくり考えて頂き、選考試験に応募していただけることを願っています。

ホームページ	職員紹介（新人・中途・教育など）・求人票	まずは、どんな病院（業務・先輩・教育）を知ってください。
就職説明会	病院紹介（グループ・業務内容・選考試験など）	所属長や先輩による”生の声”を聞いてください。
施設見学	病院見学・求人説明（福利厚生の説明）	直接、”病院の雰囲気”や”働く職員”を感じてください。
選考試験	選考試験（書類選考・第一試験・第二試験）	いよいよ さがリハスタッフ としての一步を踏み出しましょう！

リハビリテーション科

”業務内容での質問”・”教育・研修の詳細”
などの質問にお答えいたします。

連絡先 : リハビリ科 理学療法士 中田
 mail : dpt_of_reha_nakata@sagami-rh.or.jp
 連絡先 : 042-718-7321

総務課

”施設見学予約”・”選考試験”・”資料請求”
などの質問・ご対応をさせていただきます。

担当者 : 総務課 橋本
 mail : m-hashimoto@sagami-rh.or.jp
 連絡先 : 042-773-3213

